

Q 為替、金利など市況変動への耐性を高めるための方策はありますか？

中小企業 診断士による 経営 Q&A

市況変動が収益に与

いつ二つの要因から検討してみましょ。

第一に、為替変動の危機管理の方法を考慮します。まず、自社の損益に対する市況変動がどの程度影響するかを検証します。一般的に輸出企業であれば円安は売り上げに対しプラスとなり、輸入企業では仕入れ価額を増加させマイナスの影響となりますので、円高円安に振れた際の年間影響額を感応度として算出します。直接ドル取引がない場合は、為替レートの変動に対する売り上げ、仕入れ額の変動実績からおおよその感応度を見積もります。

黒田総裁が言及している「不確実性の高まり」は「危機管理（リスクヘッジ）の重要性」が増している証左でもあります。危機管理の重要性を①為替変動②金利変動…と

す。例えば、全社的に1円の円安で1ヶ月当たり約100万円、年間約1200万円の仕入れ価額が上昇し、減益要因となる場合は、仕入れによるキャッシュアウトのタイミングを受渡日として円売りドル買い予約を締結することで円安リスクの緩和を図ることができます。この場

市況変動が収益に与える影響

上昇が加速し、日本でも日銀総裁人事やゼロ金利政策解除が注目を集めている状況です。

スの影響となりますので、1ヶ月間
円高、円安に振れた際の年間影響額を感応度として算出
します。直接ドル取引がない場合は、為替レートの変動に対する売り上げ、仕入れ額の変動実績からおおよその感応度を見積もります。

次に為替予約の目安となる時期やボリュームを判断しま

第2に、金利変動の危機管理の方法を考慮します。金利

本業で売り上げアップが実現しても市況影響で費用が増加する、

柔軟な対応が求められま
す。

うる」とが得策

食為替予約で円安リスクをヘッジする代わりに円高メリットを放棄することになりますので、取引先への価格転嫁が見込める状況であれば年間感応度の半分までとするな・25%の長期金利が1%以上昇すれば単純計算で、支払金利は4倍になります。收支へ及ぼす影響度合いによっては固定金利への借り換えか、金利スワップ契約の締結を金融

10月には、約32年ぶりにドル円で150円をつけたこともあり、輸入企業にとって円安が大きな減益要因となりました。また、世界的に金利

二つの要因から検討してみましょう。

す。例えば、全社的に1円の円安で1カ月当たり約10

上昇リスクは変動金利借入額に依存します。1%の金利上

籍していますので、市況耐性を高め、経営基盤を強化する

第1に、為替変動の危機管理の方法を考慮します。まず、自社の損益に対して市況変動がどの程度影響するかを検証

0万円、年間約1200万円の仕入れ価額が上昇し、減益要因となる場合は、仕入れによるキャッシュアウトのタイ

昇によつて支払金利がいくら上昇するかの感応度を算出し、収益に対するインパクトを検証します。米国では20

貴
（中小企業診断士・本多勇
田談ぐだよ。）

20年に1%を下回つていだ

惠洛先

利政策が解除され、例えば〇

○ 県中小企業診断協会（☎048・762・33350）

埼玉新聞
経済欄